

部会構成員による現地視察の概要

- 1 日 時 平成 27 年 10 月 20 日（火）、21 日（水）
- 2 視察先 ①ハローワーク浦和就業支援サテライト（ハローワーク特区）
②ハローワーク浦和（10 月 20 日（火）のみ）
- 3 出席者 小早川部会長、玄田構成員、村尾構成員（10 月 20 日（火））
谷口構成員（10 月 21 日（水））
- 4 対応者 埼玉県（以下「県」）、埼玉労働局（以下「労」）
- 5 質疑の概要
 - ・ 国と県の連携によるメリットは何か。
→ 県：職業紹介のノウハウを吸収できること。
 - ・ 一体的実施のメリットは何か。
→ 労：生活保護窓口に近接という利便性、連携による就職率の向上。
県：ハローワークと比べた敷居の低さ。
 - ・ 特区や一体的実施を充実させる観点での要望は何か。
→ 県：特区の協定に基づく指示権の調整力は有効なので、全国的に拡大すべき。また、一体的実施施設で雇用保険の認定や職業訓練の受講指示といった業務まで拡大していただきたい。
 - ・ 現在、ハローワーク特区で国が実施している職業紹介を県に移管することによるメリット、デメリットは何か。
→ 労：デメリットは、職業紹介の広域性、専門性の確保の困難さ。
県：メリットは、職業相談と職業紹介のワンストップ化。
 - ・ ハローワークを地方移管した際の専門性を確保する手段は何か。
→ 県：国のノウハウを継承するため、県職員の専門性向上、国職員の転籍等に対応する必要がある。
 - ・ 県域を超えた求人・求職のマッチングは、情報が共有されていれば、都道府県同士でも行えるのではないか。
→ 労：現在は、同じ機関同士という一体性により、効率的に情報共有できている。



ハローワーク特区

- 厚生労働大臣と県知事がハローワーク特区協定を締結する。
- 厚生労働省令(雇用対策法施行規則)で、このような協定を締結できる旨などを規定する。

埼玉県知事

協定(ハローワーク特区協定)

厚生労働大臣

(協定の主な内容)

- 埼玉県知事は埼玉労働局長に対し、ハローワーク浦和の業務に関し必要な指示をすることができる。
(埼玉労働局長が指示に従わない場合には、厚生労働大臣から命ずるよう要請することができる。)
- 埼玉県と埼玉労働局の職員の人事交流を必要な範囲で行う。

埼玉県知事

指揮監督

雇用労働対策
職業能力開発
障害者就職支援
生活保護 など

協定に基づく指示

埼玉労働局長

指揮監督

ハローワーク浦和

職業紹介
職業訓練受講指示
雇用保険
事業主指導 など

連携・協力

(業務を円滑に遂行するための事務レベルの会議を設置)

ハローワーク浦和・就業支援サテライト

1 沿革

平成24年10月29日(月)業務開始

「ハローワークコーナー」「マザーズコーナー」「中高年コーナー」
「生活・住宅総合相談コーナー」「福祉人材就職コーナー」

平成25年 5月27日(月)拡張オープン

～ ヤングキャリアセンター埼玉(ジョブカフェ)等の移転 ～

「わかもの支援窓口」「新卒コーナー」「若者コーナー」
「女性コーナー」

○ 平成26年5月26日(月)「求人情報ライブラリー」開設

○ 平成26年7月 7日(月)「県開拓企業紹介シート」掲出開始



開所式 平成24年10月27日(土)

2 施設概要

【住所】さいたま市南区沼影1-10-1 ラムザタワー3階
(JR埼京線・武蔵野線「武蔵浦和駅」徒歩3分)

【面積】1,046㎡

(県関連 579㎡)

(国関連 144㎡)

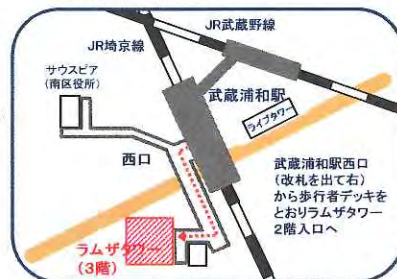
(セミナー室 323㎡/2室)

【相談ブース】32ブース

(県 18ブース)

(国 13ブース)

(さいたま市 1ブース)

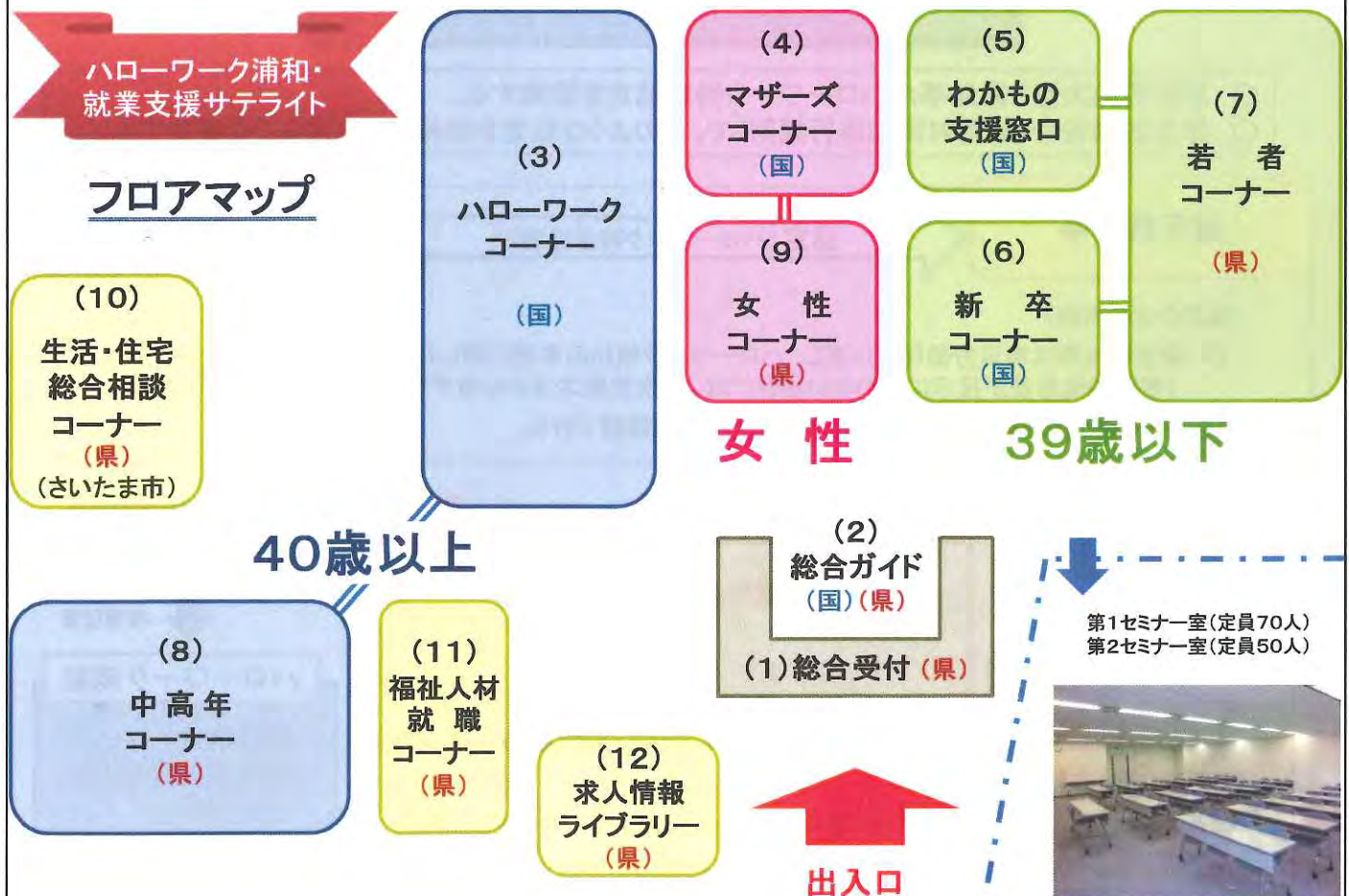


開所式終了後の内覧会

- 2 -

ハローワーク浦和・
就業支援サテライト

フロアマップ



- 8 -

3 組織・スタッフ（平成27年10月1日現在）

【スタッフ総数】 104人(シフト制で通常50～60人配置)

- 埼玉県／産業労働部 就業支援課＜運営・管理＞ 7人(7人)
- 厚生労働省／埼玉労働局浦和公共職業安定所 ＜ハローワーク関連コーナー＞ 14人(14人)
※埼玉県からの出向1人、実務研修生1人を含む。
- (株)インテリジェンス＜県委託:若者・中高年・女性コーナー、受付、他＞ 38人(23人)
- (株)埼玉新聞社＜労働局委託:若者コーナー(地域連携事業)＞ 6人(3人)
- (社福)埼玉県社会福祉協議会＜県委託:福祉人材就職コーナー＞ 4人(1人)
- (公社)埼玉県社会福祉士会＜県委託:生活・住宅総合相談コーナー＞ 5人(1人)
- さいたま市／保健福祉局福祉部生活福祉課＜生活・住宅総合相談コーナー＞ 10人(1人)
- (株)ポピンズ＜県・労働局委託:キッズスペース＞ 11人(2人)
- (株)ラムザ都市開発＜県委託:2F案内・1F警備＞ 9人(2人)

4 サービス概要

【利用時間】 月～金曜日 10時～19時（福祉人材就職、生活・住宅総合相談コーナーは17時まで）
土曜日 10時～17時（若者、中高年、女性コーナー、求人情報ライブラリーのみ営業）

【事業内容】

	若 者	中高年	女 性
セミナー	若者コーナー	中高年コーナー	女性コーナー
相 談	生活・住宅総合相談コーナー		
求人検索 職業紹介	新卒 コーナー	わかもの 支援窓口	ハローワーク コーナー
	マザーズコーナー		
	福祉人材就職コーナー		
民間情報提供	求人情報ライブラリー		

- 4 -

5 コーナー別サービス内容

(1) 総合受付（県）

新規登録や利用を希望するコーナーの確認等は主に県の受付スタッフが対応。
受付終了後、総合ガイドにつながります。



- ・サテライトの利用者は初回受付時に「ご利用者シート」に必要事項を記入
- ・利用者シートに基づきデータベースを作成
- ・利用者には「利用者カード」を発行

(2) 総合ガイド（国・県）

各コーナーを使いこなし、いち早く就職を実現していただくため、ベテランコンサルタント2人による総合ガイドを配置。

例えば、就職に不安がある人や希望職種が明確でない人は、まずはコンサルティングで適性診断や面接指導を受けていただくなど、利用者ひとりひとりの状況に応じたコーナーをお勧めしています。



(3) ハローワークコーナー（国）

仕事を探している方にきめ細かな職業相談と、全国の求人情報をもとにした職業紹介など、就職活動をトータル的にサポートしています。

情報提供端末を7台、相談窓口を5ブース設置。

■利用時間

月～金曜日 10:00～19:00

■主なサービス内容

職業相談、職業紹介



(4) マザーズコーナー（国）

お子様連れでも安心して利用できるよう授乳室を完備するほか、キッズスペースにお子様を見守るスタッフを配置しています。仕事と子育てを両立しやすい求人情報を提供し、就職に向けた支援を丁寧に行っています。

情報提供端末を2台、相談窓口を2ブース設置。

■利用時間

月～金曜日 10:00～19:00

■主なサービス内容

職業相談、職業紹介



- 6 -

(5) わかもの支援窓口（国）

正規雇用を目指す若者を支援するために、わかもの支援窓口を設けています。

情報提供端末を5台、相談窓口を3ブース設置。

■利用時間

月～金曜日 10:00～19:00

■主なサービス内容

職業相談、職業紹介

わかもの支援窓口は、ヤングキャリアセンター埼玉(ジョブカフェ)の移転に合わせて、「併設ハローワーク」が移転してきたものです。



(6) 新卒コーナー（国）

学生や卒業後3年以内の既卒者に対し、職業相談・紹介や各種就職活動支援などを通じて、継続的な個別支援を行います。相談窓口を3ブース設置。

■利用時間

月～金曜日 10:00～19:00

■主なサービス内容

職業相談、職業紹介

新卒コーナーは、ヤングキャリアセンター埼玉の移転に合わせて、併設されていた「新卒応援ハローワーク(さいたま新都心サテライト)」が移転してきたものです。



(7) 若者コーナー《ヤングキャリアセンター埼玉》(県)

39歳以下の若者や正社員経験の少ない44歳以下の方を対象に、自己分析や応募書類の作成、面接対策など就職活動のノウハウから仕事の悩みまで相談できます。また、各種セミナーや企業説明会等も開催し、就職活動を総合的にサポートしています。

■利用時間

月～金曜日 10:00～19:00 土曜日 10:00～17:00

■主なサービス内容

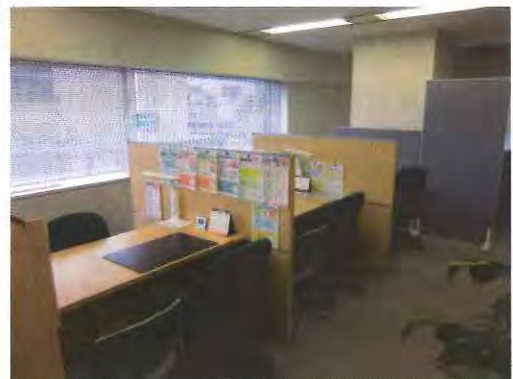
キャリアコンサルティング: 7ブース設置(予約制、45分)

心理カウンセリング: 1ブース設置(水曜日のみ)

セミナー: 基礎、実践、応用と段階に応じたセミナーを開催しているほか、就職者向けの定着支援セミナーも実施



ヤングキャリアセンター埼玉はジョブ・カフェとして平成16年5月に大宮駅前に設置。平成23年7月にさいたま新都心、平成25年5月27日に現在地へ移転。



- 8 -

(8) 中高年コーナー(県)

40歳以上の中高年の求職者の就職活動を支援するため、経験豊かなキャリアコンサルタントによる応募書類添削や面接アドバイス、各種セミナーなどの就職に向けた支援を行っています。

■利用時間

月～金曜日 10:00～19:00 土曜日 10:00～17:00

■主なサービス内容

キャリアコンサルティング: 6ブース設置(予約制、45分)

セミナー: 就職活動に必要なテーマを体系付けて実施し、年齢層に応じた特別セミナーなども開催。



埼玉県の中高年向け就職支援施設
平成14年度 彩の国就職支援プラザ(北浦和)※全年齢対象
平成19年度 団塊世代活動支援センター(北与野)
平成22年度 中高年就職活動支援コーナー埼玉(北与野→さいたま新都心)
平成24年10月 現在地に移転し「中高年コーナー」として事業を実施



11

(9) 女性コーナー（県）

働きたいけれどブランクが長くて不安。家庭と両立して働きたい。
就職活動って何から始めたらいいの・・・など女性の再就職活動について専門の女性キャリアコンサルタントがサポートします。

お子様連れでもコンサルティングが受けられるようにベビーカースペースがあるコンサルティングブースを設置しているほか、マザーズコーナーに設置されているキッズスペースも利用できます。

■利用時間

月～金曜日 10:00～19:00 土曜日 10:00～17:00

■主なサービス内容

キャリアコンサルティング：2ブース設置（予約制、45分）

セミナー：仕事と家庭の両立を考えている女性などを対象に就活
応援セミナーを開催



(10) 生活・住宅総合相談コーナー（県・さいたま市）

県の生活相談員1人（埼玉県社会福祉士会に委託）、さいたま市の自立生活支援員1人を配置し、職と住まいをともに失った求職者の住居や資金面の相談など様々な相談に対応して就職活動を支援しています。

■利用時間

月～金曜日 10:00～17:00

※さいたま市自立生活支援員は火・金のみ

■主なサービス内容

相談窓口：2ブース設置

相談：生活資金貸付や生活保護に関する情報提供、住宅手当や
公営住宅入居に関する相談、法律・健康に関する相談など



- 10 -

(11) 福祉人材就職コーナー（県）

県の相談員1人（埼玉県社会福祉協議会に委託）を配置し、介護など福祉に関する仕事を希望する求職者に対し、福祉施設等の求人の紹介、あっせん、職業相談等を実施しています。

■利用時間

月～金曜日 10:00～17:00

■主なサービス内容

相談窓口：1ブース設置

職業紹介

職業相談



(12) 求人情報ライブラリー（県）

県内各地で発行されている「求人情報誌」や「新聞折込広告」等を配架し、民間の求人情報を提供しています。

また、県の人材確保支援員が求人開拓を行い、開拓した求人企業の魅力を伝える「企業紹介シート」を掲出しています。

■利用時間

月～金曜日 10:00～19:00 土曜日 10:00～17:00

■主なサービス内容

民間求人情報の提供（求人情報誌、新聞折込広告等）

県開拓求人情報の提供（企業紹介シート、求人票）

説明会・面接会情報の提供（一覧表等）

